

# 03

## 吹き抜けのある空間に 古びた木材と白壁を生かして ヴィンテージ感たっぷりに

茨城県・Cさん ● 設計・施工／エフリッジホーム

内装については、「カッコいいけど  
かわいさもある」ヴィンテージ感にこ  
だわりました。柱や天井にエイジング  
スズです。キッチン側は調理スペースを  
中心に、パントリーからサニタリーま  
で横直線に配置して、家事動線にも  
配慮しました。

「住みながら味わいが増す家に」とい  
う思いで家づくりを始めたCさん。1  
階に設けた吹き抜けのLDKは、家族  
の憩いの場となっています。ポイント  
は、キッチンから家全体を見渡せるこ  
と。リビングはもちろん、2階にいる  
家族とのコミュニケーションもスムー  
ズです。キッチン側は調理スペースを  
中心に、パントリーからサニタリーま  
で横直線に配置して、家事動線にも  
配慮しました。

ような味わいに。パイン材の床も、ウォ  
ルナットの塗装で落ち着いた色合いに  
仕上げています。窓やドア、取っ手な  
どのパーツは、ほぼすべてを自分たち  
で用意。建設中もこまめに足を運んで  
大工さんに相談し、モルタル造りの  
キッチンなど、ユニークなアイデアを  
実現しました。

新居が完成して間もないCさん宅で  
すが、リビングの外にパーゴラつきの  
デッキを造ろうと計画中。「LDKと  
ひとつながりの空間にして、友人たち  
を招いてバーベキューなどを楽しみた  
い」と話してくれました。

### Point

ダイニングテーブルは  
オーダーメイドで

ダイニングテーブルとベンチ  
は、使い込んだような木目と  
アイアンの組み合わせがポイント。  
空間のテイストに合わせて  
オーダーした

シンク上方にぶら下げ  
照明は、あかりを消しても見映えがする  
デザインをチョイス。キッチンに飾ったパンの置物も、実は照明



### Point

キッチンのまわりを味のある足場板で囲んで

エイジング加工した足場板は1枚1枚異なる趣があり、LDKでひとわ存在感を放つ。奥さまが好きなカフェのキッチンを参考にしたそう



キッチンパネルは白のタイル  
を選び、シンプルにまとめた。  
「汚れが心配でしたが、軽く  
ふき取るだけできれいになります」と奥さま

作業スペースやシンクが広め  
のキッチンは、エフリッジホーム  
オリジナル。水栓は蛇口の  
ホースをのばせるタイプで、  
そうじがしやすい



「クラフト市に出かけるのが好き」という奥さま。お気に入りの雑貨をディスプレイできるよう、壁に飾り棚を設置した



漆喰の白壁と木のコントラストが心地良い空間。アイランド型キッチンは両側から通り抜けができる、リビングと行き来がしやすい

### Point

キッチンにいても家族の存在が感じられる

キッチンから家の中の様子がわかるよう、リビングから吹き抜け階段で2階に上がる構造にした。リビング自体も開放的に感じられる



### Point

ワックス塗装の天井に  
エイジングした梁を合わせて

天井と梁の色調を揃えて落ち着いた印象に仕上げた。天井はスギ板にワックス塗装を施したもの



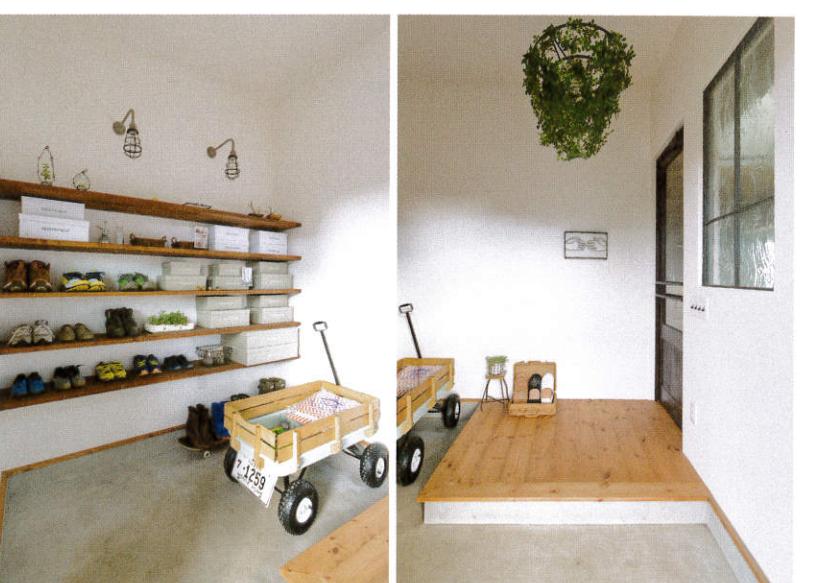
階段を昇った位置からの眺め。正面奥が寝室で、向かって左側が子ども部屋。右側に見えるのは書斎の窓で、通気や采光にひと役買う



ご主人のリクエストによる書斎。壁一面に造りつけた本棚は、収納力たっぷり。天井付近には間接照明のスペースも設置してある



水栓の受け皿は、焼き物が好きな奥さまが益子焼の作家にオーダーしたもの。洗面台や収納棚は、スペースに合わせて作成してもらった



玄関を広く使いたかったので、シューズクローケはギャラリー風のオープンスペースに。土間には、子どもの遊び道具や自転車も置ける

**DATA**

族構成／ご主人、奥さま、長男、次男  
地面積／292.92m<sup>2</sup>(88.60坪)  
築面積／73.28m<sup>2</sup>(22.16坪)  
面積／1F 72.04m<sup>2</sup>(21.79坪)  
2F 57.34m<sup>2</sup>(17.34坪)  
合計 129.38m<sup>2</sup>(39.13坪)



当初から希望していた三角屋根の外観。建物の南側にはリビングに面したテラスのスペースがあり、少しづつ整えていく予定



「ジャーナルスタンダード」で購入したテレビ台は、古材×アイアンのヴィンテージ感がお気に入り。無機質なテレビがインテリアになじむ



薪ストーブの炉台と炉壁には、上質感のある大谷石を使っている。耐熱性にも優れているので安心



リビングと玄関を仕切るおしゃれなくもりガラスが、空間のつながりを感じさせる。木目の扉は収納スペース。見せたくない生活用品はここへ



### Point 吹き抜けを生かした薪ストーブが主役の空間

うるうるガラスの窓があるドアは施主支給。手すり部分は階段の手すりと合わせて作ってもらい、統一感を出した。薪ストーブは北欧・ヨツール製



### Point 和室の空間を引き締めるエイジング加工のスギ柱

和室とリビングの境界にある柱は、リビングが大方完成してから、全体のバランスを見て追加。「ないのとあるのとでは大違いでした」



### 木とアイアンの素材感で落ち着きのある空間に

### Point リビングと畳スペースを小上がりでゆるやかに分ける

奥さまが「いざは親に住んでもらえるように」と用意した和室。リビングのインテリアと調和するよう、畳はオレンジ色をチョイス



上／「和室だけど和室っぽくない空間にしたい」という思いから、金属製のレトロな照明器具を選んだ  
左／造作の掘りごたつ式カウンター。今は、ふたりの子どもが勉強などに使っている

